

# サイズの測り方

POINT

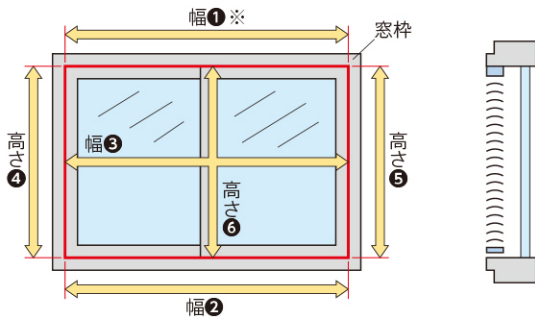
製品幅は5mm単位で製作できるので、窓枠内への取付けの際にサッシ枠がスリムでも、製品のすき間が少なく光漏れを軽減できます。サイズの測り方は以下の手順をご確認ください。

\*製品幅は5mm単位、製品高さは10mm単位での製作になります。

## [サイズの測り方]

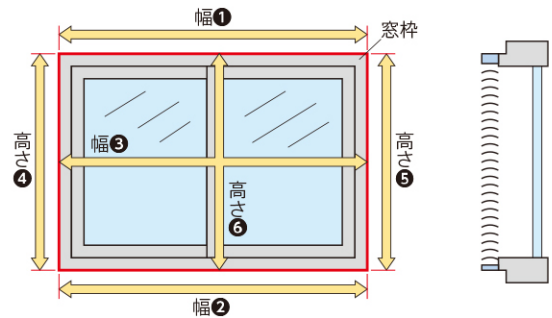
### ■ 窓枠内に取付ける場合 (天井付け)

※幅①:製品本体の取付け面



- ・幅は窓枠の上部 (幅①)、下部 (幅②)、中央部 (幅③) の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上<sup>\*1</sup>引いてください。
- ・高さは窓枠の左部 (高さ④)、右部 (高さ⑤)、中央部 (高さ⑥) の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上引いてください。

### ■ 窓枠を覆う場合 (正面付け)



- ・幅・高さとも窓枠 (幅①~③、高さ④~⑥) の外側を測定し、最も大きい寸法以上を製品サイズとしてご指定ください。<sup>\*2</sup>

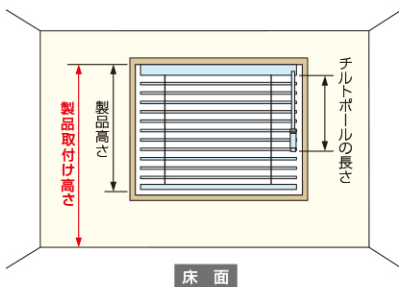
※1 窓枠内に取付ける (天井付け) 場合、製品の製作寸法幅が5mm単位であっても、窓枠からの引き寸法は5mmではありません。

スラット (羽根) やコード類が窓枠に干渉しないよう、幅は窓枠の内側寸法から10mm以上引いてください。

※2 製品が床までくる場合は、床に当たらないよう、高さは床面までの寸法から10mm以上引いてください。

### ■ ワンポール操作の場合

製品を取付ける位置の高さ (製品取付け高さ) も測ってください。



- ・製品取付け高さは「床面からブラインドを取付ける位置までの高さ」のことを指します。これはチルトポールの長さを決めるために必要になるので、正確に測ってください。

#### 注意 製品取付け高さ指定時の注意

製品取付け高さによってチルトポールが製品高さよりも長くなる場合があります。チルトポールを窓枠内に納めたい場合には各製品仕様ページをご確認の上、ご希望のチルトポールの長さとなるように製品取付け高さを指定してください。

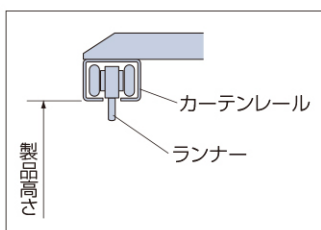
## カーテンボックスに取付ける場合

製品の高さはカーテンボックスの内側上部から測ってください。

カーテンボックスの寸法について、詳しくは各製品仕様ページをご覧ください。

## カーテンレールに取付ける場合

※対応製品については、186ページのオプション「対応製品一覧」にてご確認ください。



カーテンレールに「レールビス」を使用して製品を取付ける場合、製品高さはランナーの下端ではなく、カーテンレールの下端から測ってください。

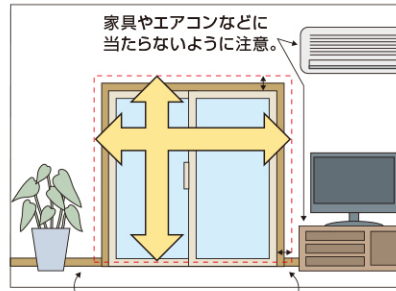
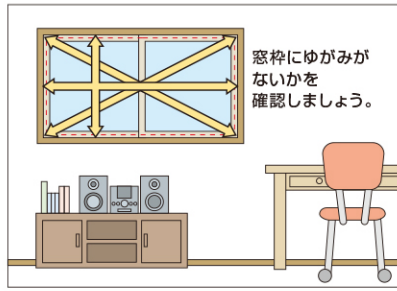
※カーテンレールがぐらつくと製品の昇降操作がしにくい場合がありますのでご注意ください。

※カーテンレールに取付ける場合は、ご注文の際に「レールビス付き」とご指定ください。製品本体と同時にご注文いただく場合は、レールビスをサービスいたします。

※レールビスは (オプション) です。レールビスのみでのご注文の場合は別途料金 (50円/1個) になります。

**注意** サイズを測る前の注意点について

1. 窓枠内に取付けるとき(天井付け)は、窓枠のゆがみに注意してください。
2. 窓枠を覆うとき(正面付け)は、製品のまわりにある障害物等に注意してください。



製品が床までくるときは、床に当たらないように10mm以上製品高さを小さく。 窓枠より50~100mm程度大きく。

ゆがみのある窓枠へ製品を取付ける場合、ゆがみに合わせた製作寸法になっていないと、製品が窓枠に干渉し製品の昇降・開閉動作に不具合が生じる恐れがあります。製品の発注寸法を決める前に、窓枠のゆがみの有無を確認することをおすすめします。

主な窓枠のゆがみについて

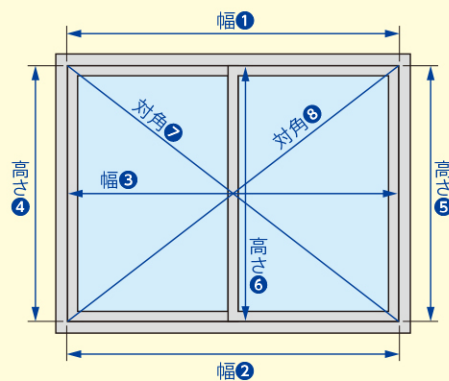
窓枠のゆがみを考慮しない製作寸法にしたとき			
窓枠のゆがみに合わせた製作寸法にしたとき			

特に窓サイズが大きいときは、窓枠のゆがみに対してより注意が必要になります。

窓枠のゆがみを確認する方法

窓枠のゆがみの有無は、以下の手順で確認することができます。

- ① 取付ける窓枠の内側寸法(右図の幅①~対角⑧)を測ります。
  - ・幅③の測り方 : 高さ④または高さ⑤の真ん中(1/2)の位置に印をつけて、その位置から寸法を測ってください。
  - ・高さ⑥の測り方 : 幅①または幅②の真ん中(1/2)の位置で寸法を測ってください。



- ② ①で測った寸法から窓枠のゆがみの有無を確認します。「幅①~③」「高さ④~⑥」「対角⑦~⑧」それぞれで寸法の誤差がないことを確認してください。

特に「対角⑦~⑧」で寸法の誤差がある場合は、ゆがみに合わせた製作寸法にしないと、製品の動作に不具合を生じる恐れがあります。最寄りの販売店等にご相談ください。

高さ調整機能について

取付け後に、製品高さをスラット1枚分\*1短く調整できる「高さ調整機能」がついています。製品を取付けたままで簡単に行えるので便利。窓枠や床面にぴったりと納めることができ、ボトムレールの不快な接触音も解消できます。



マイナスドライバーやコインを使ってボトムレールの裏のテープホルダーを回せば、スラット1枚分、高さを縮めることができます。

\*1 スラット幅25mmの場合は約20mm、スラット幅15mmの場合は約10mm短くできます。  
\*2 ご注文の製品高さよりも長くすることはできません。

■ サイズの測り方

対象製品

出窓

\*幅は5mm単位、高さは10mm単位での製作になります。

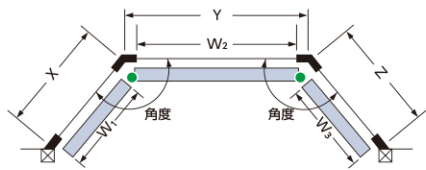
■ 製品幅の算出のしかた ※W<sub>1</sub>・W<sub>2</sub>・W<sub>3</sub>は、スラット寸法です。

■ 天井廻り縁が付いていない場合

● ヒンジジョイント

[単位: mm]

3連

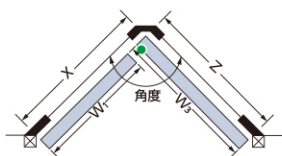


- ① ブラインドを取付ける場所の各幅(X・Y・Z)を測ります。
- ② 出窓サッシの交差角度を測ります。
- ③ 出窓の角度によって右記の表にしたい[W<sub>1</sub>・W<sub>2</sub>・W<sub>3</sub>寸法]を算出します。

\*製品総幅 = W<sub>1</sub> + W<sub>2</sub> + W<sub>3</sub>

角度	W <sub>1</sub> 寸法	W <sub>2</sub> 寸法	W <sub>3</sub> 寸法
90°～99°	X-40	Y-30	Z-40
100°～109°	X-40	Y-30	Z-40
110°～119°	X-30	Y-20	Z-30
120°～129°	X-30	Y-20	Z-30
130°～139°	X-30	Y-10	Z-30
140°～149°	X-30	Y-10	Z-30
150°～159°	X-20	Y	Z-20
160°～199°	X-20	Y	Z-20
200°以上	X-20	Y	Z-20

2連右Ⅰ・2連左Ⅱ・2連左Ⅲ



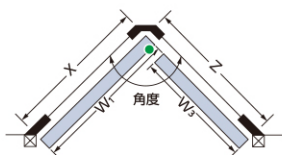
- ① ブラインドを取付ける場所の各幅(X・Z)を測ります。
- ② 出窓サッシの交差角度を測ります。
- ③ 操作位置(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)を選びます。
- ④ 出窓の角度によって右記の表にしたい[W<sub>1</sub>・W<sub>3</sub>寸法]を算出します。

\*製品総幅 = W<sub>1</sub> + W<sub>3</sub>

角度	W <sub>1</sub> 寸法	W <sub>3</sub> 寸法
90°～99°	X-40	Z-20
100°～109°	X-40	Z-20
110°～119°	X-30	Z-10
120°～129°	X-30	Z-10
130°～139°	X-30	Z-10
140°～149°	X-30	Z-10
150°～159°	X-20	Z
160°～199°	X-20	Z
200°以上	X-20	Z

2連

2連左Ⅰ・2連右Ⅱ・2連右Ⅲ

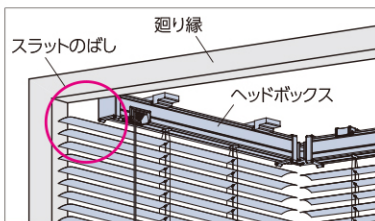


- ① ブラインドを取付ける場所の各幅(X・Z)を測ります。
- ② 出窓サッシの交差角度を測ります。
- ③ 操作位置(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)を選びます。
- ④ 出窓の角度によって右記の表にしたい[W<sub>1</sub>・W<sub>3</sub>寸法]を算出します。

\*製品総幅 = W<sub>1</sub> + W<sub>3</sub>

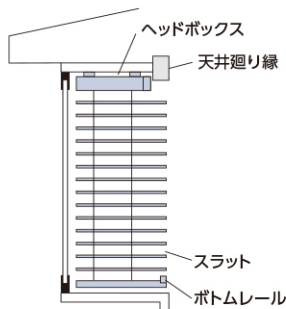
角度	W <sub>1</sub> 寸法	W <sub>3</sub> 寸法
90°～99°	X-20	Z-40
100°～109°	X-20	Z-40
110°～119°	X-10	Z-30
120°～129°	X-10	Z-30
130°～139°	X-10	Z-30
140°～149°	X-10	Z-30
150°～159°	X	Z-20
160°～199°	X	Z-20
200°以上	X	Z-20

■ 天井廻り縁が付いている場合(スラットのばしをする場合)

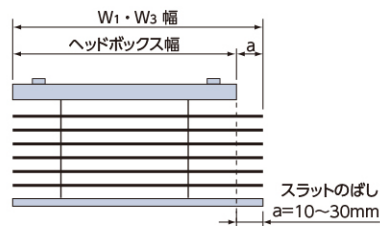
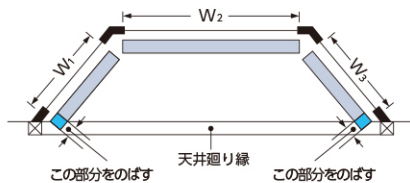


出窓の天井に廻り縁が付いている場合などには、ヘッドボックスよりもスラットとボトムレールを長くのばすことができます。ブラインド端部からの光漏れなどすき間をより少なくするのに最適です。

ご注文の際は、「スラットのばし」とご指定ください。



W<sub>1</sub>およびW<sub>3</sub>のスラット寸法を、10mm～30mmまで5mm単位でのばすことができます。W<sub>2</sub>のスラットのばしはできません。



※ご注文の際は、ヘッドボックス幅・a寸法(スラットをのばす寸法)・W<sub>1</sub>・W<sub>3</sub>幅(ヘッドボックス幅+a寸法)が必要です。寸法によっては製作できない場合がありますので、事前に最寄りの弊社支店・営業所までお問い合わせください。

※スラットのばしをしない場合、W<sub>1</sub>・W<sub>3</sub>幅 = ヘッドボックス幅となります。

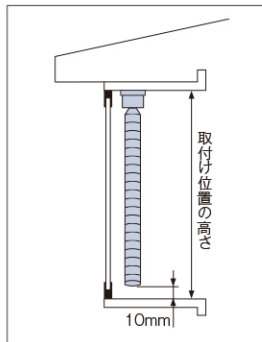
対象製品

出窓

\*幅は5mm単位、高さは10mm単位での製作になります。

■ 製品高さの測り方

製品高さは、取付け位置の高さ寸法から10mm程度引いてください。



製品高さは、取付けた後に微調整で短くすることができます(高さ調整機能)。詳しくは214ページをご覧ください。

\*出窓サッシに開き戸や網戸がつく場合は、ブラインドを取付けたとき、障害になる場合がありますのでご注意ください。



出窓の採寸が簡単な「出窓用採寸ゲージ」をご用意しています。

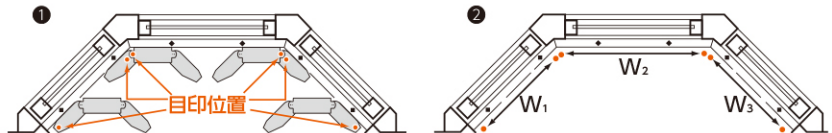
タッチブラインドでは、出窓の採寸に便利な「出窓用採寸ゲージ」をご用意。これを使えば「出窓」の発注に必要な $W_1 \cdot W_2 \cdot W_3$ の寸法を簡単に測ることができます。ご希望の方は最寄りの弊社支店・営業所までお問い合わせください。



■ 出窓用採寸ゲージの使い方

3連

- 1 出窓用採寸ゲージを取付け、位置に沿って図のようにそれぞれセットし、各目印位置に印を付けてください。
- 2 各目印位置間の寸法を測り、それぞれ $W_1 \cdot W_2 \cdot W_3$ とします。  
mm単位は5mm単位に切り捨てます。  
切り捨てた $W_1 \cdot W_2 \cdot W_3$ の寸法が発注寸法になります。



2連

\*2連の場合、操作位置によって採寸方法が異なります。

- 1 「操作位置:右」の場合は図1のように、「操作位置:左」の場合は図2のように、出窓用採寸ゲージを取付け位置に沿ってそれぞれセットし、目印位置に印を付けてください。

図1 操作位置:右の場合

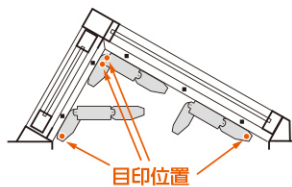
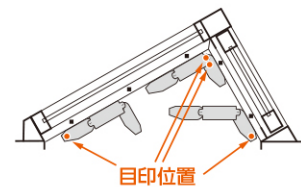
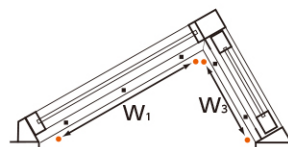


図2 操作位置:左の場合



- 2 各目印位置間の寸法を測定し、それぞれ $W_1 \cdot W_3$ とします。  
mm単位は5mm単位に切り捨てます。  
切り捨てた $W_1 \cdot W_3$ の寸法が発注寸法になります。



## ■ サイズの測り方

対象製品

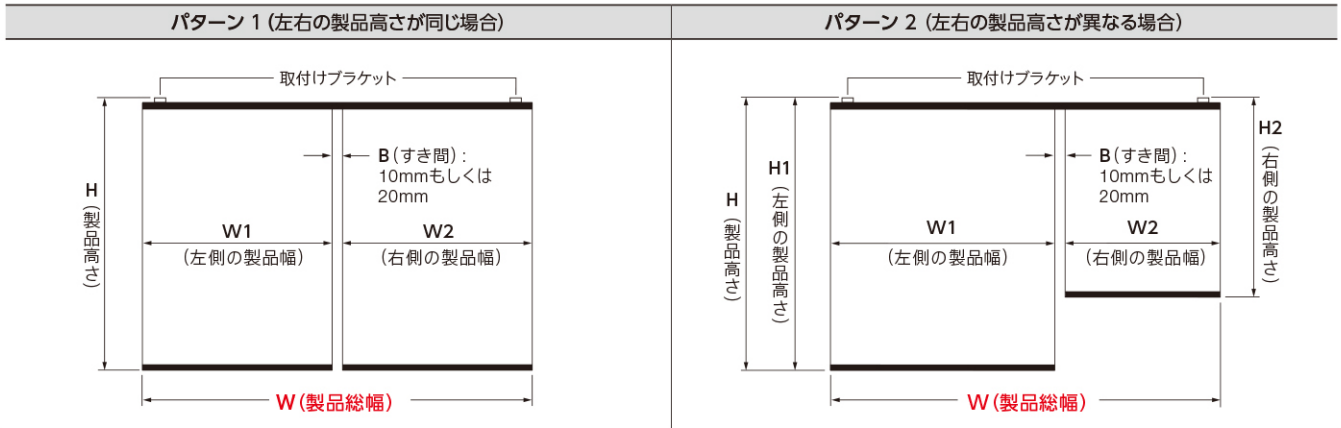
セパレート

内窓セパレート

\*製品幅は5mm単位、製品高さは10mm単位での製作になります。

①サイズの測り方は194～195ページをご覧ください。

②パターン1・パターン2のいずれかをご指定の上、**W (製品総幅)**・W1寸法・B寸法・W2寸法・H (製品高さ)・H1寸法・H2寸法をご指定ください。



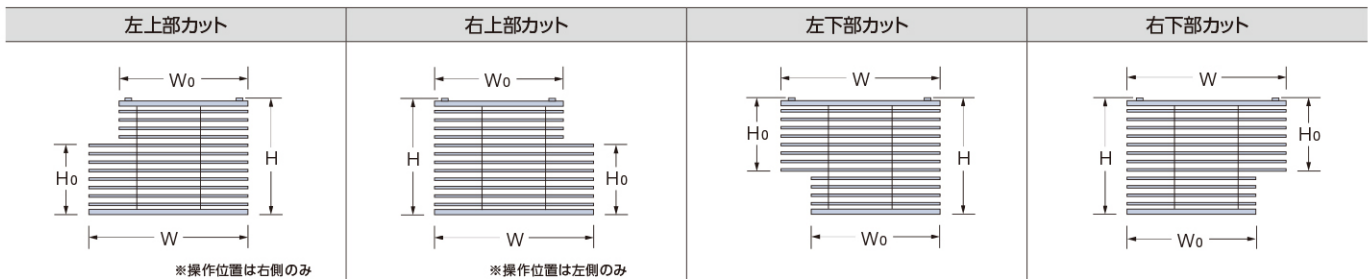
$$W \text{ (製品総幅)} = W1 \text{ (左側の製品幅)} + B \text{ (すき間寸法: 10mmもしくは20mmを指定)} + W2 \text{ (右側の製品幅)}$$

※製品幅 (W1・W2) についても個別に指定できます。

対象製品

変形窓 角カット

\*幅は5mm単位、高さは10mm単位での製作になります。



### ■ 窓枠の内側に取付ける場合 (天井付け)

製品幅 (W・W0)・製品高さ (H・H0) とも、窓枠の内側寸法から10mm程度引いてください。

### ■ 窓枠を覆う場合 (正面付け)

製品幅 (W・W0)・製品高さ (H・H0) とも、窓枠の外側寸法以上を製品サイズとしてご指定ください。

対象製品

変形窓 円形

変形窓 半円形

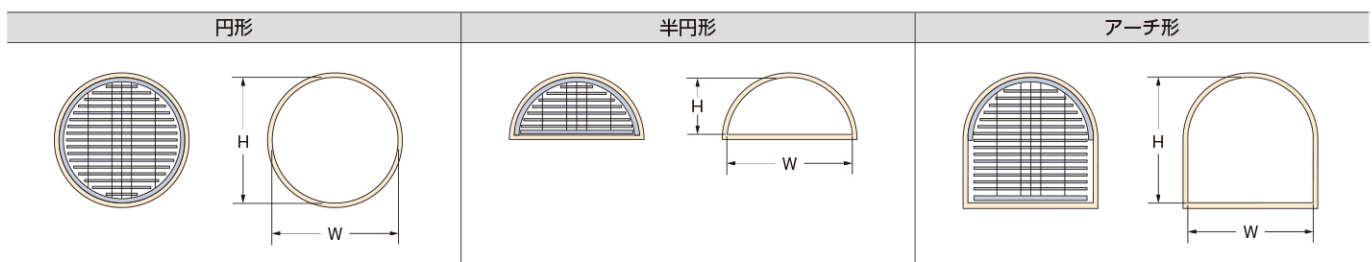
変形窓 アーチ形

\*幅・高さとも10mm単位での製作になります。

※ただし、「半円形」の製品高さのみ5mm単位での製作になります。

「円形」・「半円形」・「アーチ形」は窓枠の内側への取付け(天井付け)のみとなります。

下図のように窓枠の内側寸法 (W・H) をmm単位で測ってください。



- ・W・Hとも、採寸した寸法を10mm単位に切り捨ててください。
- ・W=Hになっているか確認してください。
- ※ご注文の際は取付け開口部幅寸法 (Wの採寸したままの1mm単位の寸法) が必要です。

- ・Wは、採寸した寸法を10mm単位に切り捨ててください。
- ・H=W÷2になっているか確認してください。

- ・Wは、採寸した寸法を10mm単位に切り捨ててください。
- ・Hは採寸した寸法から10mm程度引いてください。
- ・H>W÷2になっているか確認してください。

対象製品

変形窓 三角形

変形窓 傾斜台形

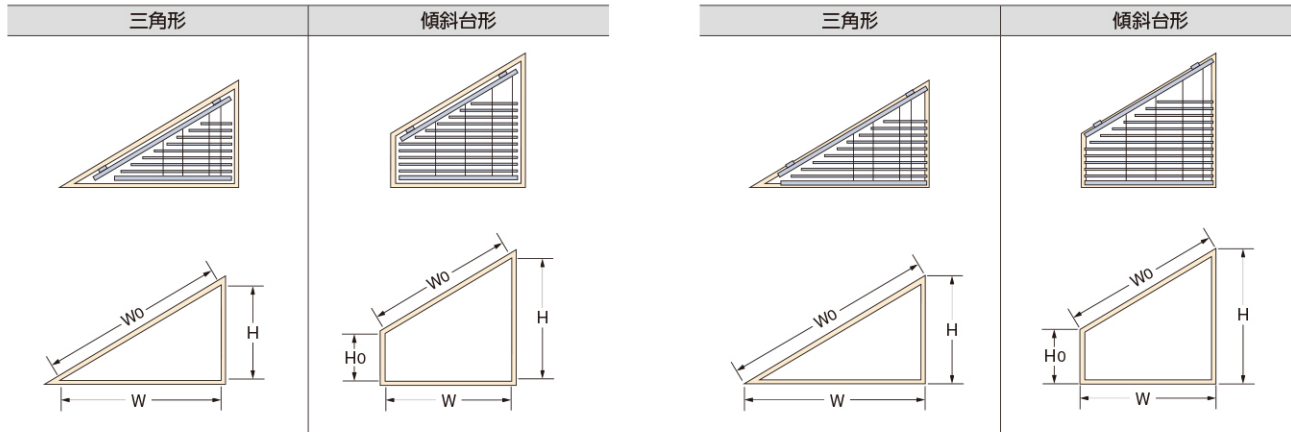
\*幅・高さとも1mm単位での製作になります。

■ 窓枠の内側に取付ける場合 (天井付け)

窓枠の内側寸法 (W・W0、H・H0) をmm単位で測ってください。  
その寸法がそのまま発注寸法になります。

■ 窓枠を覆う場合 (正面付け)

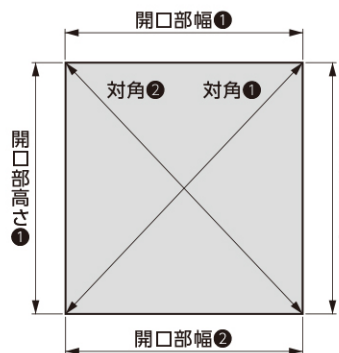
窓枠の外側寸法 (W・W0、H・H0) をmm単位で測ってください。  
その寸法がそのまま発注寸法になります。



対象製品

ホームタコス 天窓

\*幅は5mm単位、高さは10mm単位での製作になります。



はじめに取付け開口部の6ヶ所 (開口部幅①・開口部幅②、開口部高さ①・開口部高さ②、対角①・対角②) のサイズを測り、開口部のゆがみを確認します。

注意

下記の寸法に3mm以上の差が生じる場合は、ワイヤーがうまく巻取れずに故障の原因になる場合があります。必ず開口部のゆがみを調整してください。

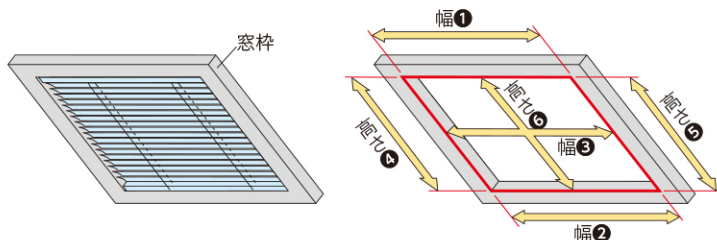
- ・開口部幅①=開口部幅②
- ・開口部高さ①=開口部高さ②
- ・対角①=対角②

- ・幅は、開口部幅①・開口部幅②の小さい方の寸法から10mm\*引き、その寸法を5mm単位に切り捨ててください。  
\*サイドフレーム (オプション) を使用する場合は20mm
- ・高さは、開口部高さ①・開口部高さ②の小さい方の寸法を10mm単位に切り捨ててください。
- ・開口部高さは、開口部高さ①・開口部高さ②の小さい方の寸法をそのまま1mm単位でご指定ください。
- ・サイドフレーム (オプション) をご注文の場合は、算出した製品高さをサイドフレーム長さとしてご指定ください。  
\*サイドフレームは製品1台につき、2本 (左右分) が必要です。

対象製品

ウイングク天窓

\*幅は5mm単位、高さは10mm単位での製作になります。



- ・幅は、窓枠の上部 (幅①)、下部 (幅②)、中央部 (幅③) の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法から10mm以上\*引いてください。  
\*引き寸法の最大は20mmとなります。
- ・高さは、窓枠の左部 (高さ④)、右部 (高さ⑤)、中央部 (高さ⑥) の3カ所の内側を測定し、最も小さい寸法を10mm単位に切り捨ててください。
- ・取付け開口部高さは、高さ④⑤⑥のうち最も小さい寸法をそのまま1mm単位でご指定ください。
- ・カバーフレームセット (オプション) をご注文の場合は、算出した製品幅と取付け開口部高さをご指定ください。